

令和7年度 第2回岩見沢市男女共同参画実践プラン推進委員会 議事録(要旨)

●日時、出席者等

日時	令和7年11月28日(金) 午後6時～午後6時50分
会場	岩見沢市役所3階 会議室3-1、3-2
出席委員等	出席委員8名 (欠席委員2名)
事務局	5名

●議事録(要旨)

1. 開会

2. 委員長挨拶

3. 議題

(1) 第3次いわみざわ男女共同参画実践プラン中間見直し(素案)について

(事務局)

資料に基づき、第3次いわみざわ男女共同参画実践プラン中間見直し(素案)に係る、数値等の更新及び変更、新規追加内容について説明。

(委員長)

事務局から議題について説明がありました。ご質問やご意見等無いでしょうか。

(委員)

4ページの6番、男女共同参画の現状と課題というところで、2番も3番も4番も現状とそれに対してこれが課題という書き方になっています。1番に関して、全部現状のような書き方に見えます。恐らく書き方だと思うのですが、「市民の男女平等に関する意識は徐々に高まり、家庭や地域職場などにおいて男女が協力しながら活動する姿も見られるようになった」というのは成果ではないでしょうか。

次に、「家庭における固定的な性別による役割分担は、解消に向けた意識が浸透しつつある一方で」とあり、この続きは課題だと思うのですが、もっと現状と課題が見えてくるような分かりやすい書きの方が良いのではないかと感じました。

(事務局)

他の文章では語尾の部分が「課題があります」となっておりますので、はっきりとわかるように表現を考え、次回委員会でお示しさせていただきます。

(委員)

3ページの3番にある、3個の基本目標と11個の基本施策については、すぐ後に載っているので分かるのですが、4ページに記載のある「令和6年度の時点で15項目のうち目標値達成は7項目」について、どこかに具体的なものは出てくるのでしょうか。

また、26ページのなかで、一番上の「施策の方向」について、記載が重複しているので間違いではないかと思います。ここで15項目のうち7項目は達成していると言うのであれば、達成が分かるようにしてもらえると良いのではないかと。

(事務局)

重複は誤りのため修正します。15項目は8、9ページに記載されているものです。どれが達成しているのかというのが今のままでは分かり辛いので対応します。

(委員)

8ページと9ページに、令和12年度の指数、指標があります。それが現状値と、もう既に達成しているものがあるなかで、どのような考え方で数字が載せてあるのかなと思いました。一部は既に達成しているが、指標は変更しないということなののでしょうか。見直しということであれば新たな成果指標という要素もあるのかなと感じました。

(事務局)

達成済みのものに関しては、指標も更新いたします。

(委員)

新しい法律が加わったことによって見直しをかけているのは基本的に分かりますが、中間見直しという視点からいうと、値目標を既に達成しているのであれば、若干でも高いところにあったほうが良いのかなと感じました。

(委員長)

8ページの9番の指標、例えば「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対の人の割合が現状値70.2%なのですが、令和12年の指標は60%に減っている。減っては困るので、この指標おかしいなと思ってチェックしていました。

(委員)

現時点でも目標が達成済みですという見え方がされると、指標が低いという見方にはならないのかなと思います。

(事務局)

前回の値と現状値、前回の策定段階での指標と見直し後の指標、というような記載が必要なのではないかと思いますので、検討させていただきます。

(委員)

令和の年号と西暦を併記しながら、作っている方も悩みながらやっているのだと思うのですが、ここで令和と西暦を使うとしたら、西暦が分かりやすいのではないかと思います。年号が分かる早見表みたいなものがあると良いなと思いました。

(事務局)

本文のなかで、「令和(西暦)」と書いてあるところと令和しか書いていないところがあるので、併記するかたちで統一できないか検討いたします。

(委員長)

現状の生理の貧困事業の、生理用品の配布というのは中学校や高校でやっているのですか。

(委員)

学校でも配布していますが、実際はあまり欲しい方が来られていないという現状だと聞いています。生理用品は使用期限があるので、個数多めに来ているのがあって、置いておくのは問題ないのですけれども、分量が多いのかなと感じています。

(委員長)

学校と、後はどういう場所に置いてあるのでしょうか。

(委員)

公的な施設にも置いてあると思います。

(委員長)

市役所でも配布しているということですね。

(事務局)

その通りです。

(委員)

現実に生理用品が欲しい方がいるのだけれども言い出せない、という見極めというのはどのように行っているのでしょうか。

(委員)

トイレにカードが置いてあって、口頭で言わなくても示せるようにという工夫していただいています。

(事務局)

生理の貧困対策事業につきましては、小中学校は基本的に保健室でお渡し等対応いただいております。道立の高校ではトイレに置いていると聞いています。それ以外にも、市の公共施設、市役所、支所や各サービスセンター、図書館、生涯学習センター、健康ひろば、保健センターや社会福祉協議会等に置いています。学校以外にも配布窓口を設けて、そちらでも取りに来ていただいております。学校での受け取りに抵抗があるため、市役所等で貰っている方もいらっしゃいます。

(委員長)

他にありませんか。4ページに農業における女性の参画というのが少し書いてあるのですが、それで十分でしょうか。

(委員)

女性が役員をやっている委員会があっても、ご主人が理事会等で不在だが仕事が詰まっているような場合のとき、「私この日役員会なのだけれど」と言っても、「ダメ、休め」と言われて女性が仕事をしている、という状態の方がまだいらっしゃると思います。ご主人は理事会に出ているけど、その日いなかったら女性がホストの仕事しておけ、という感じの方がまだいるそうです。

ご主人がいても仕事が詰まっているから、私役員会だったけれど出席出来ません、仕事をしなければならぬ、というお話もこの前聞きました。いろいろと家庭内で話し合っていて協力している家庭も多くなっているとは聞いてはいますが、男性は従来の考え方からあまり変わっていない印象です。

(委員)

アンケートに関するたくさんの表について、少し考察した文書があったと思うのですが。こんな傾向があるとか、こんなところが問題だとか、そういうところを少し説明加えてもらえると、表の見方として、ストレートに見られると思います。

例えば、10ページの表「男女の地位の平等感」、学校教育では非常に素晴らしい結果が出ている。学校教育では女性が平等ということかな。こういうところに対して考察があると本当は良いな、という感想です。

(事務局)

市民向けアンケートをしたときの調査結果には表ごとにコメントや分析が書かれているので、

バランスを見ながらこの計画にも記載する方向で検討いたします。

(委員)

あまりページ数が増えるのもよくないので、更に要約して入れてみてはどうかと思います。

(事務局)

本日欠席の委員から事前にご意見をいただいております。42ページの困難女性に関する部分で、今までも話題になっている女性相談支援員を配置するということを明記していないということでご意見をいただいております。皆様も経緯は知っていらっしゃると思うのですが、予算がつかなかったため、引き続き予算要求しております。この計画が決まる頃には、予算も決まっていると思います。予算の結果によって、明記出来る、出来ないが決まります。相談員の予算がつくのであれば、明記したいと考えています。

(委員長)

大体いつ頃、何人くらいで考えていますか。また、非常勤でしょうか。DVの相談や困難な問題を抱える女性の支援をしてくれるというかたちですね。

(事務局)

会計年度任用職員で検討しています。より専門的な知識のもと相談受付が出来るようになると考えております。

(委員)

専門的な知識がある方を雇うということですか。

(事務局)

研修があるので、それを受けられた方がもし来ていただければ良いですし、採用後に受講することもできます。

(委員長)

岩見沢市は、中高年の女性の働き口は充実しているのでしょうか。江別市を見ていても、女性の働き口って無いと感じています。ところが男性にはある。例えばうちの大学では女性の事務職員は嘱託雇用でしか雇わないけれど、男性は正規、中途採用を実際に採用しています。やっぱり差別しているなと思ってしまいます。女性の雇用というのは、1年契約が多く、小さい子のいる母子家庭の方は生活が大変だろうなと思ってしまいます。

お掃除の方は民間委託ですよね。お掃除の方って大体女の人です。これもやっぱり結局、女性が高中年になってパートに出ようと思うと、こういうお掃除のパートしかないのかなと思ってしまいますよね。もっと働き口があってもいいのではないかと正直思っています。

(委員)

同じ女性でも、今までがどういう経歴を積んできたかによって、できる方向性が変わってくるというのは正直感じています。家庭でやっている女性が多いので、自分のできることを選択肢のなかに、そういった選択を入れやすいのかなと思います。いろいろなキャリアを重ねてきていると、また別の糸口をもっと広げられるのであれば、広げてあげる方向性というのがあったらいいなと思います。

(委員長)

公共機関だと大体男女平等なのであまり気づかないかもしれませんが、一般企業だとそういうのが見えます。民間になると女性の働き口って限られているのかなと思っています。

他にいかがでしょうか。

(委員)

23ページの基本課題2について、岩見沢市の女性の就業率の割合が結婚出産にあたる年代に一旦低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇するという、いわゆるM字カーブ問題というのが、近年はむしろ、この谷の部分の部分が浅くなってきているけれどもまだ解消されていない、という言い回しがされていて、やっぱりどうしても女性として出産子育て、もちろん子育てしながらも働きたい方が働くというのはすごく大事なことでと思います。

ただ、一時的に下がってしまうのは仕方ない部分があるのではないかと思います。だいぶ緩やかになって、子育てしながら働きやすい環境にはなっているのですが、私はある程度ここに評価をつけてもいいのではないかなと思います。それに絶対フラットにならないと思っていて、逆にフラットになるのが良いことなのか、と感じています。

(委員長)

24ページ、ずいぶんM字型が綺麗な山形になっていますね。女性の貧困は年齢が上がるほど多いと言いますから、その辺りの支援もしっかり自治体がしていかなないと。男性もそうだろうなと考えると難しいですね。

(事務局)

評価を一旦行ったうえで課題を挙げるような表現になるよう、次回委員会までに検討させていただきます。

(委員長)

ありがとうございます。それでは次第3の議題につきましては終了といたします。いただいた意見については事務局で検討をお願いいたします。

4. その他

(事務局)

議事録につきましては、今まで同様、委員の皆様へ送付し、ご確認いただいた後、ホームページに掲載し公表いたします。

今後のスケジュールですが、本日皆様からいただいた意見を参考に案をまとめさせていただき、後日郵送いたします。併せて、今回はお示しできていないのですが、前回も概要版を作成しておりますので、同様にお示ししたいと考えております。そのうえで委員会を開くこととなりますが、委員会後、議会にお示ししつつパブリックコメントを実施し、最終案をまとめてまいります。委員会の詳しい日時につきましては、委員長と調整のうえ、改めてご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。本日出た議題もまとめて、市役所内部の協議、確認もあるので少々お時間いただくかたちになるかと思います。

(委員長)

今回は雪の時期、2月下旬位でしょうか。全体を通してご質問等無いでしょうか。無いようであれば、令和7年度第2回岩見沢市男女共同参画実践プラン推進委員会はこれで閉会とさせていただきます。皆様お疲れ様でした。

5. 閉会